

## 実装指示書 1

パッケージ	jp.co.headwaters.mrb.layout
-------	-----------------------------

クラス	RecordRowLayout
抽象クラス	android.text.TextWatcher.TextWatcher

メソッド概要	プレー回数を設定する。
スコープ	public
戻り値	void
メソッド名	setPlayNumber
第一引数	String playNumber : プレー回数
処理	インスタンス変数のplayNumberのテキストに引数のplayNumberを設定する。

メソッド概要	差を算出する。
スコープ	自分で考えてみてください
戻り値	自分で考えてみてください
メソッド名	自分で考えてみてください
引数	自分で考えてみてください
処理	インスタンス変数のplus、minusのテキスト内容を合計した値をインスタンス変数のdifferenceのテキストに設定する。 minusは-値として扱う。 plus、minusに数値以外（空白含む）が入力されている場合は0として扱う。

メソッド概要	抽象メソッドを実装する。
スコープ	抽象クラスと同じ
戻り値	抽象クラスと同じ
メソッド名	afterTextChanged
引数	抽象クラスと同じ
処理詳細	「差を算出する。」を呼び出す。

メソッド概要	抽象メソッドを実装する。
スコープ	抽象クラスと同じ
戻り値	抽象クラスと同じ

メソッド名	beforeTextChanged
引数	抽象クラスと同じ
処理詳細	実装なし。

メソッド概要	抽象メソッドを実装する。
スコープ	抽象クラスと同じ
戻り値	抽象クラスと同じ
メソッド名	onTextChanged
引数	抽象クラスと同じ
処理詳細	実装なし。

メソッド概要	リスナを登録する。 コンストラクタのsetLayout()の後に呼び出される。
スコープ	private
戻り値	void
メソッド名	setListener
引数	なし
処理	インスタンス変数のplus、minusに自クラスをリスナとして addTextChangedListenerを設定する。